

# レジデントアーティストオーディション 参加申込書

申込締切日 2024年2月9日(金) 当日必着

ふりがな 個人名 (グループの場合は代表者氏名)	生年月日	年齢
団体名 <small>※団体でお申込される場合は、ご記入ください。</small>	楽器 (編成)	
住所 (郵便番号)		
連絡先		
自宅電話:	E-mail (PC):	
携帯電話:	E-mail (携帯):	
これまでのご自身 (グループ) による音楽経験・経歴を簡単に記入ください。		
オーディションに関する事前調査 演奏予定曲目 ・ ピアノ使用の有無 ・ 伴奏者の有無 (伴奏者はご自身で手配してください)		

※上記個人情報、レジデントアーティストオーディションの連絡用のみに使用し、他の使用目的、第三者への譲渡・閲覧等には使用しません。

## 承諾事項

記録用に主催、協力団体が音声録音、動画・写真の撮影を行う場合があります。主催・協力団体は、活動を紹介する目的で参加者の写真/映像/コメントを使用する場合がございます。これは、主催・協力団体の出版物、ウェブサイト、広報資料、SNS チャンネル (Twitter、Facebook など) に参加者の写真/映像/コメントを掲載する可能性が含まれます。

上記、記録録音、撮影について承諾します。

年 月 日 署名

※センター職員記入箇所

受付日		担当者	
-----	--	-----	--

## お申込・お問合せ先

- ▶ 郵送にてお申込下さい  
豊中市立文化芸術センター「レジデントアーティスト係」 〒561-0802 大阪府豊中市曽根東町 3-7-2
- ▶ お問い合わせ先  
豊中市立文化芸術センター 06-6864-3901 (9:00-20:00/月曜・年末年始休館) / kikaku-bungei@toyonaka-hall.jp  
WEB サイト <http://www.toyonaka-hall.jp/>

豊中市立文化芸術センター  
レジデントアーティスト  
アートコーディネーター  
人材育成事業



地域で活躍するアーティスト育成事業

# レジデントアーティスト第5期生 採用オーディションのお知らせ

## レジデントアーティストオーディションにあたって

豊中市は、文化芸術の力を活かしたまちづくりを推進しています。とくに次代を担う子どもたちへの芸術体験や、地域や文化芸術の課題に文化芸術の力でアプローチを図る取組を行っています。そんな、街の文化芸術推進拠点のハブとして、豊中市立文化芸術センターでは、2019年度にレジデントアーティストと市民アートコーディネーターの育成を目的とした人材育成事業「とよなか ARTSワゴン」をスタートさせました。オーディションによって選ばれたレジデントアーティストは、アートマネジメントについての研修や市内の小学校へのアウトリーチなどを行い、2年間の任期終了後は、豊中市立文化芸術センターが運営する「とよなかアーティストバンク」に登録され、引き続きアウトリーチやイベントに参加し地元アーティストとして活躍していきます。市民アートコーディネーターは、地域社会に文化芸術をつなぐ役割を担っていくことを目標に、豊中市の地域課題を知り、制作ノウハウだけではなくファンドレイジングの基本的な考えの習得など、実際に活動していくための知識や経験を獲得するプログラムを受講します。劇場のみならず、地域の様々な場所で新たなアート体験ができる拠点を作り、活動場所を広げていきます。

そして、社会が大きな変革をしていく中、そのニーズやシーズに対応していくべく様々な企画を追加した新しい「とよなか ARTSワゴン」を展開しています。本事業が6年目を迎えるにあたり、5期生レジデントアーティストオーディションを実施することいたしました。

豊中に根ざした、豊中を代表するアーティスト、そしてアートと人とをつなぐコーディネーターを育成し、豊中市全体で活気のある地域社会の実現をめざす「とよなか ARTSワゴン」人材育成事業。そのひとりとして音楽を豊中に届けたい熱意あるアーティストの応募をお待ちしています。

## オーディション

一次審査：書類と音源審査

2024年

2月9日(金) 必着

二次審査：演奏審査

2024年

3月8日(金) 15:00 ~

会場：豊中市立文化芸術センター 小ホール

## 《オーディション募集要項》

### ● 目的・活動内容

- ① 市民と交流を深めながら様々なイベントに出演し、地域密着のアーティストとして活動する
- ② アウトリーチの知識・経験を積み上げ、市内の様々な場所に音楽を届ける
- ③ コンサート/ワークショップを自ら計画・実施する事ができるアーティストとなる
- ④ 地域社会のニーズに対し、文化芸術を通じてどう関わっていくのかを考え、アイデアをもつ
- ⑤ 豊中で活動する他のアーティストやコーディネーターとも連携し、新たに創造を生み出し、これからの活動につなげる

#### 【活動内容】

アートマネジメント講座への参加、市内へのアウトリーチ活動  
豊中市市民ホール等指定管理者が主催する公演への出演 他

※これまでの活動履歴は  
コチラをご覧ください→



### ● 応募条件

#### 【応募資格】

豊中市内でプロまたはプロとして活動を始めようとしている音楽家個人または団体。

#### センターが指定するイベントにすべて参加できる事。

2024年4月1日現在 満20歳以上満35歳以下。グループの場合は、メンバーの中に該当の年齢の方がいれば可。  
音楽のジャンルは問いません。但し、ソロまたは5名までのアンサンブルの範囲内。

#### 【活動期間】

2024年4月から2026年3月末まで。期間終了後「とよなかアーティストバンク」へ登録され、引き続き活動していただく予定です。

#### 【参加料】

オーディション参加料は無料です。ただし、会場までの交通費や宿泊費、共演者への謝礼、その他一切の経費については自己負担となります。

#### 【レジデントアーティスト謝礼】

レジデントアーティストとして活動していただく際、謝礼金として1年につき**¥300,000（消費税・諸経費込）**を該当年度末にお支払いします。この金額には研修・ミーティング・実演それらの準備に関わる経費を含みます。

※謝礼金は、個人であっても団体であっても同額です。

※謝礼金の「実演」に含まれるものは、年10回以内のアウトリーチおよびロビーコンサート、リサイタル公演（2年次）です。

※11回を超えるアウトリーチに関しては別途謝礼金をお支払いいたします。また、上記以外のイベントに出演していただく際は別途謝礼金をお支払いいたします。

### ● オーディションについて

#### ■一次選考（書類と音源審査）

募集要項裏面の申込用紙に必要事項を記入の上、**2024年2月9日（金）必着**で郵送にてお送りください。

送付の際に下記のことを同封してください。

- ① ご自身の演奏動画を動画共有プラットフォーム（YouTube等）にアップロードし、そのQRコードまたはURLが記載されたもの。※アップロードした動画は「限定公開」または「公開」に設定をしてください。
- ② 「レジデントアーティストでやりたいこと（応募動機）」 A4サイズ1枚以内。

選考の結果は、2月16日（金）以降に書面にて通知いたします。通過者には併せてオーディションの詳細をお送りいたします。

#### ■二次選考（演奏審査）

一次選考通過者を対象に行います。10分程度の演奏プレゼンテーションを行っていただけます。その際、審査委員からの質問にお答えいただけます。**採用は最大2組です**。可否の結果発表は、3月中旬以降に書面にて送付予定です。

#### ■選考にあたって

音楽の技術的な部分はもちろんの事「地域の人々に音楽を届けるために様々な取り組みができる」「地域の方々とコミュニケーションをとる事ができる」「地域とアートをつなぐアイデアがある」の点についても考慮して選考します。なお、合否理由についてはお答えいたしかねます。

## 《選考から活動（1年目）の流れ》

### 2024年

#### 【選考期間】

2月9日 応募締切（当日必着）

2月16日以降 一次選考結果通知

3月8日 二次選考（演奏による審査） 場所：豊中市立文化芸術センター 小ホール

3月中旬以降 二次選考結果通知

【活動期間（1年目）】※日程は2023年12月現在のものです。場合によって変更になる可能性があります。

4月13日<sup>土</sup> オリエンテーション・宣材写真の撮影（予定）

時期未定 プロモーション動画作成の開始

6月8日<sup>土</sup> とよなかARTSワゴンフェスティバル2024 会場：中ホール（アクア文化ホール）

6月16日<sup>日</sup> アートマネジメント講座「アートマネジメントとは」

6月22日<sup>日</sup> アートマネジメント講座「今のアートを考える」

6月30日<sup>日</sup> アートマネジメント講座「地域の中のアート」

7月7日<sup>日</sup> アートマネジメント講座「高齢者×アート」

7月13日<sup>日</sup> アートマネジメント講座「こども×アート」

7月20日<sup>日</sup> アートマネジメント講座「脱プロフェッショナル」

7月27日<sup>日</sup> アートマネジメント講座「公共ホールとアウトリーチ」

7月28日<sup>日</sup> アートマネジメント講座「アウトリーチを体験する」

8月末頃予定 アウトリーチプログラム制作ワークショップ

11月以降予定 豊中市内小学校へのアウトリーチ活動（各グループ1校以上）

※数か月間にわたって活動する場合があります。終了後アウトリーチ実施報告書を提出していただきます。

3月22日<sup>土</sup> 「こどもアートの日2025」 会場：豊中市立文化芸術センター 他

### 2025年

#### 2年目の活動

- ・豊中市内小学校へのアウトリーチ（1校以上）
- ・リサイタル公演の実施
- ・とよなかARTSワゴンフェスティバルへの出演
- ・「こどもアートの日」への出演
- ・アートマネジメント講座への参加、市民アートコーディネーター育成プログラムへの参加（共に任意）
- ・とよなかARTSワゴン関連事業への参加（任意） その他、豊中市市民ホール等指定管理者から依頼する各種公演

アートマネジメント講座の日程と内容は、2023年12月1日現在の予定です。今後、変更になる場合がございます。

## 《オーディション審査委員について》

### 小味淵 彦之（こみぶちひろゆき）／豊中市立文化芸術センター 総合館長・音楽評論家

1971年大阪生まれ。関西学院大学、および同大学院で音楽学を学ぶ。関西地方を中心に演奏会のために曲目解説を執筆するほか、「サマーミュージックフェスティバル大阪」、武満徹の合唱作品を中心とする演奏会など、コンサートのプロデュースも手がけている。「朝日新聞（大阪本社版）」などで演奏会の音楽評を担当してきた。また、ステージマネージャーとして数多くの演奏会に携わっている。現在、豊中市立文化芸術センター総合館長。関西学院大学、大阪芸術大学、武庫川女子大学、各非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師。

### 西村理（にしむらおさむ）／大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻教授

1972年生まれ。国立音楽大学卒業。東京藝術大学大学院博士後期課程およびウィーン国立音楽大学博士課程で学ぶ。博士（音楽学）。NHK交響楽団編集協力を務め、そのなかで音楽と現代社会との関係について考えるようになる。主たる研究領域は20世紀初頭のウィーンおよび大阪の音楽文化。大阪の音楽文化に関する資料のアーカイブを活用したコミュニケーションを構想している。著書・監修に『よくわかるクラシックの基本』（西東社）ほか。現在、大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻教授。

### 柿塚拓真（かきつかたくま）／（公財）神戸市民文化振興財団事業部演奏課 音楽主幹

福岡第一高等学校音楽科、相愛大学音楽学部卒業。社会保険庁福岡社会保険事務局（当時）を経て大阪センチュリー交響楽団に入局。2013年1月にプリティッシュ・カウンシル主催の英国派遣プログラムに参加。2019年7月～9月には国際交流基金アジア・フェローシップとして国立ミャンマー交響楽団、王立バンコク交響楽団に滞在。現在、公益財団法人神戸市民文化振興財団事業部演奏課 音楽主幹として神戸室内管弦楽団および神戸市混声合唱団の運営に携わる。また、豊中市立文化芸術センターでは「お茶の間オーケストラ」のプロジェクトの推進も行っている。